



Be a gift
to the world

2015~2016



藤沢東ロータリークラブ 速報

- 会長／小柴智彦 幹事／村上進 毎週火曜日 12:30~13:30
- 事務所／藤沢市朝日町 1-6 NTT 藤沢ビル 2 階 TEL 0466-25-4000 FAX 0466-26-9292
- 例会会場／湘南クリスタルホテル 藤沢市南藤沢 14-1 TEL 0466-28-2111 FAX 0466-28-2126

地区研修・協議会 2016年4月17日(日)(天候) 雨

-全体会議-

会場 相模女子大学キャンパス
 ホスト 大和中ロータリークラブ
 プログラム 下記の通り。



国際ロータリー第2780地区 2016年 地区研修・協議会プログラム			
日時 2016年4月17日(日) 12:30~			
場所 相模女子大学キャンパス			
11:30~12:30	登録		
12:30~13:00	《全体会議1》	全体会議司会 ホストクラブSAA	講演 信一
12:30	点鐘	ガバナー	田中 賢三
	閉会宣言	実行委員長	大矢 成行
	国歌・ロータリーソング斉唱	ソングリーダー	森藤 章子
	物故者報告・黙祷	ガバナー	田中 賢三
	相模の音楽	ホストクラブ会長	細川 康浩
	相模女子大学ご挨拶	学校法人 相模女子大学 理事・局長	進水 俊新
	紹介 バストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミネー	ガバナー	田中 賢三
	地区役員、ガバナー補佐、地区各委員会委員長		
12:50~13:05	ガバナー挨拶	ガバナー	田中 賢三
13:05~13:35	ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト	佐野 美之
13:35~13:50	紹介	ガバナーエレクト	佐野 美之
	次年度地区役員、次年度ガバナー補佐、次年度地区委員会委員長		
13:50	諸事お知らせ	ホストクラブSAA	講演 信一
13:55~14:20	部門別会議場へ移動・休憩		
14:20~16:20	《部門別協議会》(12部門)		
16:20	全体会議場へ移動		
16:35~17:15	《全体会議2》		
16:35~16:55	表彰(感想及び感謝)	ガバナー	田中 賢三
16:55~17:00	感謝 リーダー、サブリーダーへの感謝	ガバナーエレクト	佐野 美之
17:00~17:05	次年度地区研修協議会ホストクラブ 紹介	ガバナー	田中 賢三
17:05~17:10	＊(小田原北RC会長エレクト)挨拶	次期ホストクラブ会長	田井 裕人
17:10~17:15	閉会宣言	ホストクラブ会長	橋本 日吉
17:15	点鐘	ガバナー	田中 賢三
	諸事お知らせ	ホストクラブSAA	講演 信一
17:15~17:30	懇親会場へ移動・休憩		
17:30~18:30	《懇親会》	司会 大和中RC	野口 宏
	ご挨拶	ガバナー	田中 賢三
	乾杯	バストガバナー	渡辺 治夫
	ロータリーソング「手に手っないで」	ソングリーダー	長谷川 清
	閉会の言葉	実行委員長	石川 雅次
18:30			

-部門別会議-

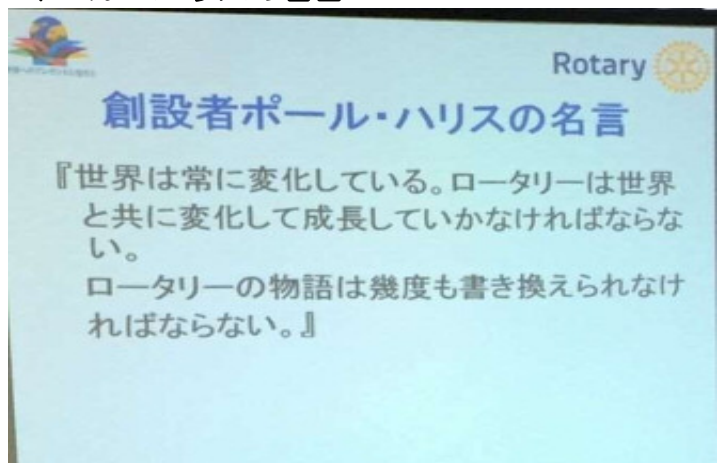
「公共イメージ部門」 リーダー：森 PG



会場：相模女子大学



-ポール・ハリスの名言-



-2016~17 地区方針-

2016-17 年度地区方針

ガバナーエレクト 佐野英之(栗野 RC)

ジョン・ジャーム会長エレクトのテーマ「人類に奉仕するロータリー」の方針に沿って、地区の実情を踏まえ、2016-17 年度ガバナーとして全力を尽くしたいと思っておりますので、御理解・ご協力を御願い致します。

ジョン・ジャーム RI 会長エレクトは RI 会長賞を示して、各クラブが会長賞の項目の実践をすることにより、年度の目標が達成されることを強く伝えられました。今年度は会長賞にある必須事項、必須項目を更に各クラブで検討いただき、必須項目数を達成して RI 会長賞に挑戦いただくよう進めていきます。2016-17 年度はロータリー財団 100 周年を迎えます。この 1 年間、地区大会、ロータリー・デー等、様々な行事で財団 100 周年を祝い、記念行事を推進して、親睦と奉仕活動を実践していきましょう。

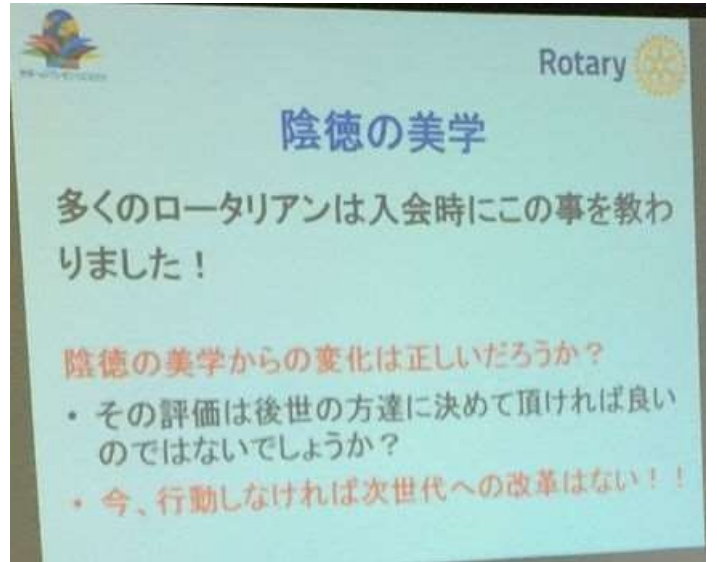
2016-17 年度地区目標

- ・ロータリーの 3 つの義務の遂行
 - ・ロータリーの戦略計画を遂行し、継続性を重視する。
 - ・ロータリークラブセントラルに 10 個以上の目標を設定
- ＜会員増強と維持＞
- ・少なくとも、確実に小クラブ(会員 50 名以下)増増 1 名以上、大クラブ(会員 51 名以上)増増 2 名以上を目指す。
 - ・特に、①女性会員の増強/②現会員を維持し/③40 才未満の会員の増強に力を入れる。
 - ・新会員対策としてクラブ奉仕委員会と協力し、各グループで 2 回以上の研修会を開催する。
- ＜公共イメージ＞
- ・各地のイベントとの取り組み、ポリオ撲滅キャンペーンの展開。
 - ・ロータリー・デーを実施し、ロータリーの認知度の高揚、全クラブの取り組み
 - ・財団 100 周年を記念して、各クラブイベント開催を目指す。地元メディアに取り上げて貰う。
- ＜財団/米山への寄付＞
- ・年次寄付・・・財団 100 周年を祝い、一人当たり 200 ドル以上達成、全会員が寄付 0 なしを目標。
 - ・ポリオプラス寄付・・・財団 100 周年を記念し、全クラブ、一人当たり 40 ドル以上寄付。
 - ・恒久基金(ベネファクター表彰) 寄付・・・1 クラブ 1000 ドル以上
 - ・地区から大口寄付 2 名以上、メジャードナー 5 名以上、マ・ホ・バ・サ・サ・サ会員 5 名以上を目標。
 - ・財団 100 周年を記念し、全クラブより過去 5 年間で寄付額を最高額に達成する様に努力する。
 - ・米山記念奨学金寄付・・・一人当たり 20,000 円以上。
- ＜人道的奉仕＞
- ・各クラブがグローバル補助金又は DDF の提唱者となるようプロジェクトの推進を図る。
 - ・補助金管理セミナーに各クラブ 1 名以上出席してグローバル補助金の理解をする。
 - ・各グループ内で、3 クラブ以上協力して、大規模で注目されるプロジェクトに挑戦する。
- ＜新世代＞
- ・クラブのイベントにローターアクト、インターアクト、青少年交換学生を周年させる。
- ＜オンラインツールの利用＞
- ・各クラブ 2 名以上の会員が、マイロータリーのフォーラムに参加、半数以上が My Rotary に入力

「いろいろな意味で歴史的な転換期にある。この時期に世界で最も良いことの指針になるため、Rotary はポリオ撲滅などの活動を推進していく。・・・」

-部門別会議報告-

「公共イメージ部門」 脱、陰徳の美学…良いことをしたらアピールすべき。次世代へ繋げる為に



懇親会

